A2014 (ジュラルミン)

A2014 (ジュラルミン)とは、アルミニウム合金に分類される金属の材料です。アルミ合金中トップクラスの強度。

JIS A2014 • ASTM B209 • EN AW-2014

最終更新：2026/10/30

2.8 g/cm³
比重（密度）

485 MPa
引張強さ（T6）

154 W/m·K
熱伝導率

A7075・A6061・A2017との違い

材料名を押すと、その材料のページに移動します。

	A2014 (ジュラルミン) このページ	A7075 (超ジュラルミン)	A6061 (汎用アルミ合金)	A2017 (ジュラルミン)
引張強さ	485 MPa	572 MPa	310 MPa	427 MPa
降伏強さ	415 MPa	503 MPa	276 MPa	276 MPa
硬さ	—	150 HB	95 HB	—
線膨張係数	23 µm/m·K	23.4 µm/m·K	23.6 µm/m·K	23 µm/m·K
熱伝導率	154 W/m·K	130 W/m·K	167 W/m·K	134 W/m·K
密度	2.8 g/cm³	2.8 g/cm³	2.7 g/cm³	2.79 g/cm³
溶接性	悪い	悪い	良い	悪い
被削性	70 /100	75 /100	70 /100	70 /100

「—」は材料データベースに値が載っていない項目です。

特徴と用途

材料としての特徴

- アルミ合金中トップクラスの強度
- 航空機構造材の代表格
- 熱処理で高強度化

- 切削加工性が良好
- A2017（超ジュラルミン）より溶接性がやや良い

主な用途

- 航空機構造材
- トラック・バス部品
- 産業機械部品
- 油圧シリンダ
- 金型材料

選び方

アルミ合金で最高クラスの強度が必要な場合に選択。溶接が必要な場合はA6061を検討。

メリット

- アルミ中最高クラスの強度
- 良好な切削加工性
- 熱処理で調質可能
- 軽量・高比強度
- リベット接合可能

デメリット

- 耐食性が低い（Cu含有）
- 溶接性が劣る
- アルマイト性が劣る
- 押出成形性が劣る
- 表面処理が必要

一般的な特性に基づく参考情報です。実際の性能は製造条件・使用環境により異なる場合があります。

物性値

Material Database などの公的規格・技術資料をもとにした参考値です。

規格

JIS	**A2014**
ASTM	**B209**

EN	AW-2014

機械的性質

項目	値	条件
引張強さ	485 MPa	T6
降伏強さ	415 MPa	—

熱的性質

項目	値	条件
線膨張係数	23 µm/m·K	—
熱伝導率	154 W/m·K	—

物理的性質

密度	2.8 g/cm³

代替材料

目的に合わせて選べる、A2014 (ジュラルミン)の代わりの候補です。

A7075

最高強度

超々ジュラルミン。アルミ合金最高強度

代替時のメリット

引張強度570MPa、約20%向上

代替時の注意点

耐食性さらに低下、応力腐食割れに注意

A7075を見る →

A6061

溶接性・耐食性

Al-Mg-Si系合金。バランスの取れた特性

代替時のメリット
溶接可能、耐食性向上、アルマイト可能

代替時の注意点
引張強度310MPaで約35％低い

A6061を見る →

A2017

入手性重視

超ジュラルミン。A2014と類似特性

代替時のメリット
入手容易、コストやや安、特性同等

代替時の注意点
溶接性・耐食性は同等に低い

A2017を見る →

加工・規制・注意

加工性

溶接性	悪い
被削性	70 /100

規制適合

RoHS	適合
REACH	適合

注意事項

- 表面処理（アルクラッド、塗装等）で耐食性確保

出典・ご利用上の注意

- Material Database

作成者：ものづくりのためのお役立ち情報編集チーム（株式会社メイカーズ）
監修：株式会社メイカーズ　商品開発戦略グループ
作成日：2026/10/30
最終更新：2026/10/30

本ページの物性値・特性情報は、JIS・ISO・ASTM等の公的規格およびメーカー技術資料を参照した参考情報です。実際の材料選定・使用にあたっては、必ず材料メーカーの公式データシートをご確認の上、専門家にご相談ください。 本データベースは、設計・開発段階での材料比較・選定にお役立ていただけるよう、幅広い材料の物性情報を掲載しています。図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お気軽に お問い合わせ ください。

※ 本ページに記載の商標は各社の登録商標または商標です。Inconel®, Monel®は Special Metals Corporation、Hastelloy®は Haynes International, Inc.、Vespel®, Kapton®, Kalrez®, Kevlar®は DuPont、Delrin®は TJC、Teflon™, Viton™は The Chemours Company、ジュラコン®は ポリプラスチックス株式会社、MCナイロン®は 三菱ケミカルアドバンスドマテリアルズ株式会社の商標です。

図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お問い合わせください。

よくある質問

A2014 (ジュラルミン)の密度（比重）は？

A2014 (ジュラルミン)の密度（比重）は2.8 g/cm³です。

A2014 (ジュラルミン)の引張強さは？

A2014 (ジュラルミン)の引張強さは485 MPaです（T6）。

A2014 (ジュラルミン)の降伏強さは？

A2014 (ジュラルミン)の降伏強さは415 MPaです。

A2014 (ジュラルミン)の熱伝導率は？

A2014 (ジュラルミン)の熱伝導率は154 W/m·Kです。

A2014 (ジュラルミン)の線膨張係数は？

A2014 (ジュラルミン)の線膨張係数は23 µm/m·Kです。

A2014 (ジュラルミン)の代替材料は？

A2014 (ジュラルミン)の代替材料には、A7075（最高強度）・A6061（溶接性・耐食性）・A2017（入手性重視）があります。

A2014 (ジュラルミン)の主な用途は？

A2014 (ジュラルミン)は、航空機構造材、トラック・バス部品、産業機械部品などに使われます。